

分類		機能概要
機能仕様	入退室	リーダー等で読み込ませることで児童の入退室時間を記録できること
		入退室情報は実績として記録され、管理者が任意の実績を画面で確認できること
	利用予定	利用予定情報を保護者が容易に連絡できること
		利用予定情報は保護者が申請した内容が自動で反映されること
		保護者からの利用欠席連絡が容易であること
	連絡メール	入退室情報はカードリーダー等読み取り後保護者に即時に配信できること
		留守家庭教室からのお知らせを全員及び任意の保護者に配信できること
		保護者に送信したメッセージの既読の有無を確認できること
		誤配信を抑制するためのチェック・承認機能を持たせること
		日時指定による配信予約ができること
		添付ファイルを送付できること（エクセル、ワード、PDF、写真データ）
	アンケート	保護者へのアンケート配信機能を有すること
		アンケート設問は上限無く選択式（単数回答）・選択式（複数回答）・記述式で作成ができること
		アンケート結果の一覧はCSVで出力でき、自由に編集できること
	保護者	登録が容易であること
		児童1人に対し複数のアドレスが登録できること
		兄弟登録の場合は一括して操作できること
	予定管理	保護者は保護者専用の管理画面から児童の入退所予定時刻を登録・確認・変更できること
管理者	管理者権限は全ての施設を統括する特権ユーザー、複数施設の統括が可能な管理ユーザー、各施設ごとの施設管理ユーザーの3段階の設定が可能となっていること	
	管理者がCSVデータ等を利用して、利用者情報を容易に登録・修正・削除できること	
	管理者が手動で児童の入退室時間の入力及び修正ができること	
	入退室記録及び時間情報は一括またはグループごとにCSVデータ等でダウンロードできること	
	新規利用見込み児童は一括して事前登録ができること	
周辺機器等仕様	システム	クラウド型で構築するものとし、導入時点で安定稼働の実績があるもの
		システム利用の際には、IDとパスワード等により利用認証を行うこと
	機器	ICカード又はQRコードは番号等で識別でき、納品後簡単に識別番号等と個人を結びつけ運用できること。
ICカード又はQRコードには個人情報を保存できないように設定できること		
市で別途購入する利用者端末の本業務に適した機器を提案すること		